

# 和の光

宝塚市立西谷中学校



## 「自分の一步」

宮澤 章二

いま わたしの踏みしめる一步は  
だれか他の人の一步ではない  
わたしの足が地上に刻む一步は  
いつでも わたし自身の一步なのだ

他の人より一步先を歩くからといって  
他のひとより優れているとは限らない  
他の人より一步後を歩くからといって  
他の人より劣っているとは限らない

自分の目標を定めて歩き出したのだから  
自分の一步をしっかりと信じて進もう  
——その決意が 最後まで歩く力を生む

出発点には<人生>など まだない  
到達点にこそ わが<人生>はあるのだ  
歩きつづけ生きぬいた尊い証明として



3年生の皆さんは間もなく9年間の義務教育を終えて、それぞれの進学先に進んでいくことになります。私は、生徒朝礼や学校通信で「目標を見つけることの大切さ」・「日々の努力の大切さ」について話してきました。卒業まであとわずかですが、それぞれの進学先でもこの2点については忘れないで欲しいと思っています。

さて、この学校通信「和の光」も今年度発行できる回数は残り僅かとなりましたが、3年生のみなさん、そして1年後・2年後に卒業する1・2年生のみなさんにも宮澤さんの詩「自分の一步」を送りたいと思います。ぜひじっくりと味わいながら読んでもらいたいと思います。

## 「3年生から後輩へのメッセージ」

この3年間、私が大切にしてきたことは「コツコツ続けること」です。部活では、クラリネットを頑張りました。1年生の時は思うように音が出ませんでした。指も動かず、音がかすれてしまい、悔しい日が続きました。前向きな気持ちになれず、部活を休んでしまう日も多かったです。そんな自分が嫌で、辞めたくなることもありましたが、でも、少しずつでも続けようと思い、頑張りました。できないところだけを繰り返して練習するうちに、指がスムーズに動き、音も安定してきました。合奏で仲間の音と合ったときは、「続けて良かった」と思いました。コンクールや演奏会で上手くいかないこともありましたが、次は上手になるように頑張りました。

勉強も同じです。難しいところに出会うと、「自分には無理かも」と感じることもありましたが、でも、先生に教えてもらうことを続けると、「わからない」が少しずつ「わかる」に変わりました。できる問題が増え、自信にもなりました。小さな積み重ねが力になると実感しました。

ここまで来られたのは、周りの人のおかげです。家族は毎日応援してくれました。友達は声を掛けてくれて、一緒に頑張ってくれました。先生は、できないことができるように教えてくれました。支えてくれた皆さん有難うございます。

最後に、後輩の皆へ、一緒に練習してくれて、明るく声を掛けてくれて有難う。皆のおかげで、私も続ける力をもらいました。すぐに結果が出ない日もあります。上手く音が出ない日や、落ち込む日もありました。でも、**コツコツ続けることは自分の力になります。仲間を大切に、先生のアドバイスをよく聞いて、自分のペースで続けてください。コツコツ続ければきっと成長できます。**皆さんのこれからを応援しています。

お世話になった皆さん、有難うございました。高校でも頑張ります。(Aさん)

私が中学校生活で一番頑張ったことは部活動です。入部してすぐは、上下関係の難しさや技術面が思うように上達しないということから、ずっと「辞めたい」と思っていました。でも、友達に相談しながら、一番つらかった1年生から2年生の2学期までを耐えることができました。その結果、団体戦で優勝し、個人戦で3位になって毎回阪神大会に出場するまで成長しました。

逆に部活のことで後悔していることは、メンバーは皆仲が良いけれど、スポーツで競うからか、負けず嫌いの性格が出てしまい、皆バチバチでした。特に私の同期の雰囲気すごく怖かったので、後輩の皆には悪かったなと思いました。でも、お互いに切磋琢磨して成長することができたので良かったなと思っています。

このことを通して、私が一番伝えたいことは、**中学校生活では辛いことが多いと思うけれど、絶対に助けてくれる友達や先生がいるので、悩みや辛さを一人で抱え込まず、周りに相談して、貴重な3年間を過ごして欲しい**ということです。(Bさん)

私が中学校生活で、一番頑張ったなと思うことは、部活動です。中学生になり、初めて楽器に触れ、吹奏楽部としてコンクールに参加したり、学校の行事で楽器を吹いたり、普段しないような経験が沢山出来ました。私は、音楽室に冷暖房がついているという理由で吹奏楽部に入部しました。そのため、初めは部活に行くことが面倒くさいと思ったり、楽器を吹くことが楽しくないと思ったりしたこともありましたが、**3年間続けているうちに、だんだんとやりがいを感じるようになってきました。今では入部してよかったと思っています。**

この経験から、わたしは3年間で、何事にもあきらめず挑戦する力を身に付けることが出来ました。なので、1年生、2年生の皆さんにも、挑戦することを大切にして欲しいと思います。最後に、3年生になると、高校を受験する人がほとんどだと思います。その時のため、後悔しないために今のうちから勉強することをお勧めします。有難うございました。(Cさん)

### ■ 3月生徒朝礼の様子「3年生から後輩へのメッセージ」



生徒会長 Dさんからの挨拶



専門委員長からの報告 (Eさん・Fさん・Gさん・Hさん)



3年生代表の言葉 (Aさん・Bさん・Cさん)



3年生代表の言葉 心に響くお話です

3月の生徒朝礼が行われました。今回の生徒朝礼は西谷中37名の仲間たちが集まる最後の会になります。冒頭の生徒会長 (Dさん) からの挨拶、各専門委員長 (Eさん・Fさん・Gさん・Hさん) からの報告に続いて、3年生を代表してAさん・Bさん・Cさんが「卒業を前に感じたこと」をそれぞれ語ってくれました。勉強や行事、部活動を通して感じたことや学んだことなどがとても心に響きました。

貴重な話を聞かせてくれAさん・Bさん・Cさん、どうも有難うございました。卒業後の進学先は異なっても、日々の努力を大切にしながら更に活躍していくことと期待しています。また、1・2年生の皆さんは先輩の貴重な話を今後の学校生活で活かして欲しいと思います。(3月5日)

### ■ 「学校紹介ポスター」を作っていました

西谷中学校の学校生活 (授業や行事、部活動など) を紹介するためのポスターを学校支援コーディネーターのIさんが作成してくれました。このポスターは初めて西谷中に来られた方や新入生の皆さん等に見ていただき、西谷中のことを理解するために役立ててもらえたらという思いが込められています。これ以外にも入学式、ふれあい運動会、修学旅行などのポスターも既に作成しています。生徒玄関の掲示板にこれらのポスターを掲示していますので、ご来校の際にはぜひ見てください。貴重なポスターを作成いただいたIさんには心からお礼を申し上げます。(3月4日)



文化発表会の紹介 (2025年度)



卒業式の紹介 (2024年度)

### ■ 「季節の和菓子」が出来ました 3年生・美術



3年生が美術の授業で取り組んでいる「季節の和菓子」づくりですが、力作が続々とできています。完成した作品が3階廊下に展示されていますので紹介させていただきます。(写真は3月4日時点で完成していた作品です。)